

令和4年度 林野図書資料館の図書資料等を活用した 森林・林業等の普及啓発活動（R4.4～R5.3）



■ 主な活動状況

1. 国立国会図書館との連携

(農林水産省「消費者の部屋」展示)

2. 公共図書館との連携

(東京都豊島区立池袋図書館、千代田区立日比谷図書文化館)

3. 地方公共団体との連携

(群馬県片品村、静岡県林業振興課)

4. 森林管理局(署)との連携

(北海道森林管理局上川南部森林管理署)

5. 民間企業、団体等との連携

(株式会社くりこまくんえん、株式会社 伊万里木材市場、秋田県木材加工推進機構、隠岐島後森林組合、林木育種センター)

1. 国立国会図書館との連携 消費者の部屋展示（全2回）

第1回「本の森へでかけよう～図書館へようこそ～」

令和4年4月11日～15日



図書館利用の普及促進を図るため、国立国会図書館の役割紹介、林野庁図書館の林業漫画・イラストを展示



第2回「本の森へ出かけよう～森の恵みと白書の知識、山の仕事～」 令和4年8月29日～9月2日



令和3年度「森林・林業白書」の紹介と山の仕事に関連する漫画・イラストを展示

2. 公共図書館との連携

全国の図書館と連携し、森林・林業・木材産業の普及啓発を行っています。

◎ 東京都豊島区立池袋図書館
『もっと！知りたい！SDGs』
令和5年2月7日～2月23日



森林・林業の普及、SDGs 関連資料の貸出促進、豊島区のSDGs関連事業のPRを目的として「人to木」「森林業循環活用図(SDGs との関係)」を展示

◎ 東京都千代田区立日比谷図書文化館
『日比谷カレッジ関連展示』
令和5年1月20日～3月24日



2023年3月24日に開催された《林野庁×日比谷カレッジ「これからの森林。可能性は、無限大。」》に関連する図書資料と共に林業マンガ冊子の配布、イラストを展示。

3. 地方公共団体との連携

◎群馬県片品村

『村報 8月号』令和4年8月

『尾瀬じどうかん 図書館室 林業マンガ導入事業』
令和4年8月1日～9月30日

図書室に林業マンガを展示しました。

山が近くになくとも、公園や校庭、街路樹と身近に触れ合える木はたくさんあります。身近な30種の木を対象に、日本人と木のつき合い方(木の文化)を



協力：林野庁林野調査課 伊藤 千穂 氏



協力：林野庁林野調査課 伊藤 千穂 氏

このほかにも、森林・林業、お立ち寄りた片品村役場森林建設課

木になるものはありますか？

尾瀬じどうかん図書館室で答えがわかります



協力：林野庁林野調査課 伊藤 千穂 氏



夏休みに図書館室を利用する子どもたちに向けて、山や森林への関心を高めるきっかけや自由研究の課題提供の貢献を期待して樹木漫画「リン子の絵日記」、職業漫画「人to木」の冊子を配置。

3. 地方公共団体との連携

◎ 静岡県林業振興課

静岡大学講義『中山間地域振興論(しいたけ)』

令和4年12月6日

しいたけの栽培

- 日本や中国などで人工栽培が盛ん
…日本では江戸時代から人工栽培を開始



しいたけ原木

- コナラ、クヌギが主に用いられる



切り株から萌芽が伸長

協力：林野庁林野調査員事務局 イラスト：平田美紗子氏

しいたけ生産とSDG s との関係



協力：林野庁林野調査員事務局 イラスト：平田美紗子氏

11

講義資料作成：静岡県林業振興課

林業漫画「お山ん画」「森林業循環活用図(SDG s との関係)」を講義資料へ利用

！ 地方公共団体、関係機関、民間会社等による
！ 教育機関への出前事業や施設見学等の資料と
！ してもイラストの利用が進んでいます。

4. 森林管理局(署)との連携

◎ 北海道管理局上川南部森林管理署

しむかっぶ
『占冠中央小学校総合学習』
令和5年2月28日



占冠中央小学校の5, 6年生の総合学習テーマ「森林」について、森林管理署職員が地元専門家として「森林業循環活用図」を用いて人と森林の関りについて説明。

5. 民間企業、団体等との連携

◎ 株式会社 くりこまくんえん

『栗駒南小学校(6年生)校外学習』
2022年11月17日



工場見学に訪れた児童に地域産業と環境のつながりについて「森林業循環活用図(SDGsとの関係)」を用いて説明。

◎ 株式会社 伊万里木材市場

『第73回 日本木材学会大会(福岡大会)』
2023年3月14日～16日



「森林業循環活用図(SDGsとの関係)」は、児童や学生に向けた見学・説明会などで会社の事業の取組を紹介する際に非常に活用しやすいとの感想が多数寄せられています。

◎ (公財) 秋田県木材加工推進機構

『2022 あきた 水と緑の森林祭』 2022年7月24日



『30周年記念式典』 2022年10月7日



◎ 森林総合研究所 林木育種センター、森林バイオ研究センター

しんりん

『親林の集い』 (施設一般公開) 2022年10月22日



！ 森林・林業・木材産業関連イベント等の開催
！ にあたり、参加者へ森林の大切さや木材利用
！ に対する理解を深めていただくことを目的と
！ して、パネル展示等でのイラストの利用希望
！ が多く寄せられています。

◎ 隠岐島後森林組合

『隠岐の森だより』 (組合報2022年 8月)

伐って、使って、植えて、育てる!!

再造林支援事業について

隠岐島後森林組合では、山林価値を高めるべく、間伐事業に積極的に取り組み、また伐採に適した山林については鳥獣害が推進している「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を目指し、再造林について助成制度を活用し実施しています。

助成対象山林は、スギやヒノキなどの人工造林地の伐採跡地となります。助成内容は、伐採跡地への再造林及びその後の下刈(植栽後5年程度)を所有者の負担なしで実施するものです。今後、伐採をお考えの該当地がありましたら、是非ご相談下さい。



協力: 林野庁林野図書資料館 イラスト: 平田美紗子

皆様ご所有の山林の伐採や伐採跡地への植栽、その後の保育についても施業をお預けしております!

『山の手入れってお金がかかるだら!!』

『家の近くにある木を伐ってござんたら〜か?』

『うちの山はどげしたらいいだら〜か?』

など、山林施業について様々な疑問やお困り事がありましたら、お気軽にご相談ください。

コンテナ苗木生産販売事業してます!!



1本 231円<税込>

ご購入をお考えの方は、
組合事務所 (TEL 2-0493) まで
お問い合わせください。



協力: 林野庁林野図書資料館 イラスト: 平田美紗子

組合が行っている「再造林支援」と「コンテナ苗木生産販売」の事業案内にイラストを活用することでイメージがより具体的に。